

ナゴヤ子ども応援会議 (総合教育会議)

平成30年11月13日(火)
名古屋市

ナゴヤ子ども応援会議

- ・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、**市長が主宰する会議**
 - ・市長と教育委員会が本市の教育について、**施策の方向性を共有し、ともに推進していくための会議**
- ⇒ **「地域の教育・学術・文化の振興に関する総合的な施策の大綱」を策定**

ナゴヤ子ども応援大綱

～日本で1番子どもを応援するマチ ナゴヤ～

- ・ナゴヤの目指すべき教育の方向性を
4つの柱で示しています。
- ・市長、教育委員会は、
ともに大綱を尊重し、
大綱実現のため、努力しています。



●「教育」を「Education」へ

- ・「子どもが考え、自ら学ぶ」授業を推し進め、
子どもたちに内在する生きる力を引き出し、人生を応援します。

なかまと学びを深める授業づくり



なかま

【対話的な学び】

対話の中でも、特になかまとの対話を大切にします。

学び

【主体的な学び】

めあてと振り返りを大切にした主体的な学びを目指します。

ビジョンを
もった授業を通して
【深い学び】

課題解決的な学習を通して、どのような力を付けるのかという授業に対するビジョンをもち、深い学びを目指します。

●「なごやっ子」の育ちと針路を応援する仕組みを確立！

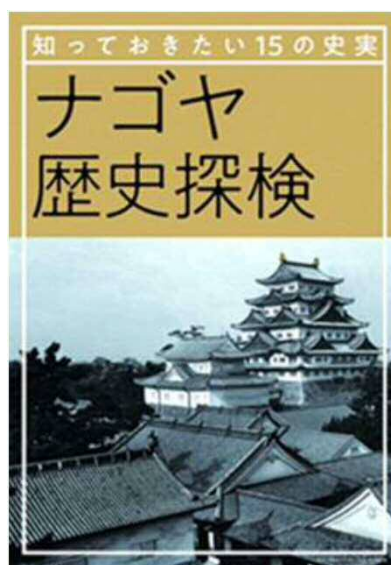
- ・「なごや子ども応援委員会」を確立して、悩みを解決し、目の前の進路にとどまらず、「大きくなったら何になるの？」と一緒に考えて、将来の針路を応援します。



専門知識や経験を活かして学校と連携をとり、子どもたちを応援します！

●歴史や文化を大切にする心を育み、世界に羽ばたく力を育成！

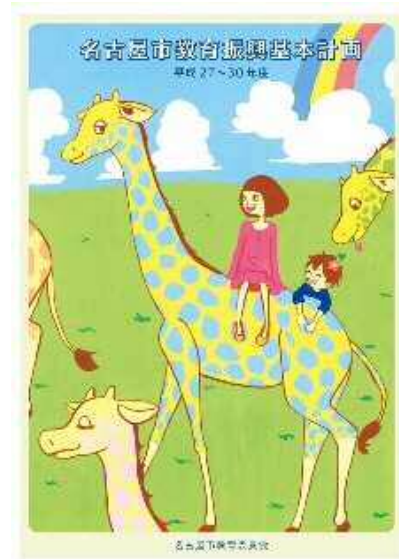
- ・日本・ナゴヤの歴史や文化の魅力に誇りを持ち、自らのアイデンティティを形づくる地域や家族などを大切にし、自分の考えを持ち人前で堂々と話せる、グローバル社会で活躍できる人材を育成します。



A4版 108ページ

●名古屋市教育振興基本計画の重点的取組事項を力強く推進！

- ・「グローバル人材育成教育の推進」、「子ども・教育に関する総合的な相談施設の整備」、「歴史の里の整備」など重点施策の着実な推進を図り、特に「学校トイレさわやか改修」については、力強く進めます。



「なごやっ子」の育ちと針路を応援する仕組み

●なごや子ども応援委員会

設置校 ★

スクールカウンセラーを始めとする4職種が常勤的活動を行いながら、ブロック内の学校からの要請に応じた訪問対応も行っています。

SC配置校 ●

スクールカウンセラーが各ブロック内にある中学校に単独で配置され、常勤的に活動します。必要に応じて中学校区内の小学校からの依頼にも対応します。

設置校とSC配置校の推移(予定含む)

区分	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
設置校★	11	11	11	11	11	11
SC配置校●	—	11	25	47	73	99



●子ども・親総合支援

さまざまな悩みや心配を抱える子どもや親に寄り添って総合的に支援し、子どもの目の前の進路にとどまらず、将来の針路を応援。

キャリア支援モデル事業

児童生徒の生涯を通じた発達を支援するキャリア支援を進め、「なごや版キャリア支援」を構築

子どもライフキャリアサポートモデル事業

民間のキャリアコンサルタント等が学校に常駐し、将来の針路について、職業だけでなく生涯を通じたライフプランを描く支援を実施

子どもの権利擁護機関

子どもの権利侵害に関して、公平・中立かつ専門的な立場から権利救済や制度改善を図る第三者機関を立ち上げ

 なごや子ども応援委員会と連携

●なごや版キャリア支援の観点

「開発的支援」、「予防的支援」、「治療的支援」という観点で子どもと親を応援する考え方を確立します。

開発的支援・・・それぞれの子どもの発達によって捉える支援

予防的支援

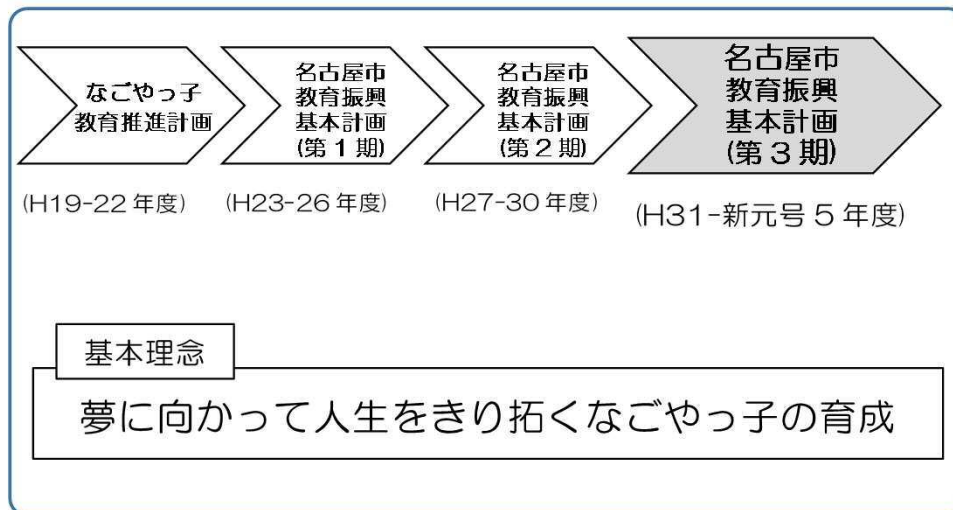
第1次予防・・・困難が起きることを予防する支援

第2次予防・・・困難が出る兆候がある場合、深刻な問題に発展しないよう早期に対応する支援

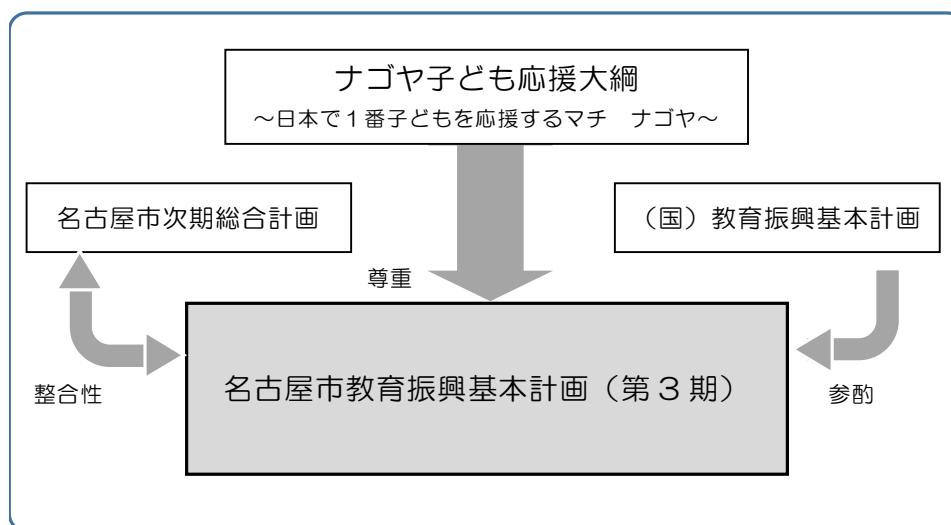
第3次予防・・・困難が起きてしまった場合、その困難が悪化したり、拡散したり、再発しないようにする支援

第3期名古屋市教育振興基本計画の検討状況

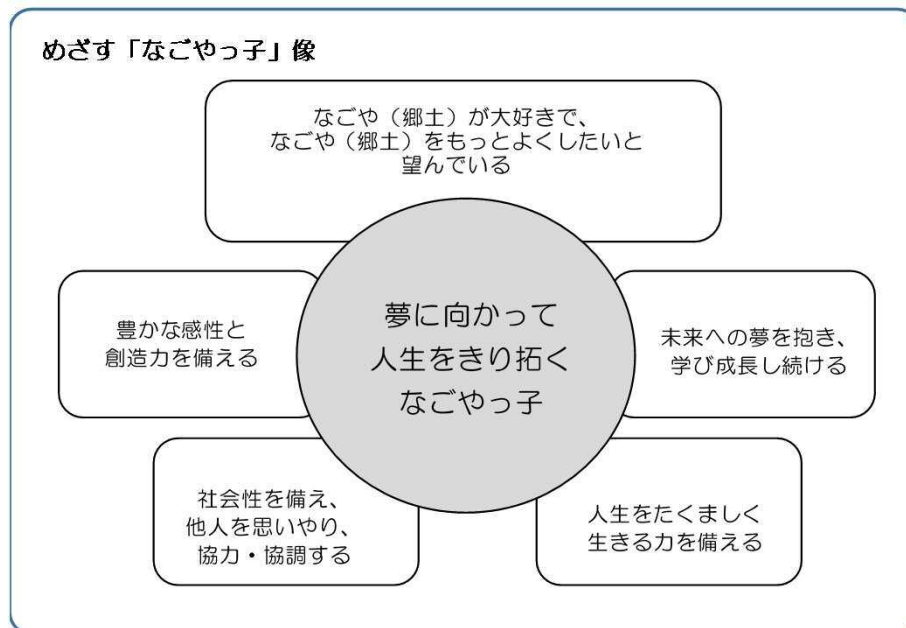
1 計画の概要



2 計画の位置づけ



3 第3期名古屋市教育振興基本計画の基本理念



4 重視すべき3つの視点

